

学校施設の耐震化状況について

富山県では、県立学校施設の現状を理解してもらうため、平成20年6月5日に耐震化の状況を公表し、併せて今後の耐震化の方針が示されました。(県立学校耐震化状況公表一覧は富山県教育委員会教育企画課のホームページに掲載されております。)

滑川高校の校舎等の耐震化状況は下記のとおりとなっております。

平成20年4月1日現在

棟名称	建築年月	構造・階数等			耐震化の必要の有無	Is値	耐震化優先度
		構造	階数	延床面積(m ²)			
管理棟(前館)	S40.3	R	3	2,654	無		
普通教室棟(後館)	S45.3	R	3	2,804	無		
第一体育館	H4.9	R	2	1,769	無		
第二体育館	S52.8	S	1	1,030	有	0.48	C
特別教室棟(西館)	S61.7	R	4	3,815	無		
特別教室棟(東館)	S55.3	R	3	855	有	0.56	C

(注)

耐震化の必要ありとされた建物(第二体育館、特別教室棟(東館))はいずれも昭和56年以前の旧耐震基準に基づいて建設されており、震度5強程度の中規模な地震に対してはほとんど損傷がない強度があるため、必ずしも直ちに危険というわけではありません。

また、Is値は、建物の構造部材の強度と粘りをもとに、形状や経年劣化を考慮して階別、方向別に算出し、そのうちの最小値を用いているため、建物の最も弱い部分の耐震性を表しており、建物全体の耐震性を表すものではありません。

ご不明な点は滑川高校(TEL:076-475-0164)までお問い合わせください。

耐震化優先度の説明

A	補強が必要であり、特に早急な対応が求められる建物(Is値0.3未満)
B	補強が必要であり、早急な対応が求められる建物
C	補強が必要である建物
D	ある程度の補強が必要である建物